

8/11 北陸中日

11日(木曜日)

北 陸 中 日 新

練習に励む金沢学院東高生
徒ら＝輪島市町野町金蔵で



顧問の長谷川誠、北角巖両教諭は「技術面よりも精神面を鍛え、連帯感を深めたい。地域の人とも交流したい」と合宿の狙

金沢学院東高校の和太鼓部「暁」の部員が十日、輪島市町野町金蔵地区で、三日間の日程で合宿に入った。能登の里山里海の保介で実現。八人の部員が訪れ、同地区の正願寺で早速練習を

ドンツ！里山に響く音

金沢東高
和太鼓部
輪島で合宿スタート

全や、都市部の人を招いた交流活動を行っている金沢大里山里海アクティビティの仲介で実現。八人の部員が訪れ、同地区の正願寺で早速練習を

「思います」と話した。十一日午後には、輪島和太鼓虎之介との合同練習を予定。最終日の十二日午前十時半から、正願寺で発表会を行い、地元の人に練習の成果を披露する。

(小塚泉)

8/12 北国

和太鼓で交流深める

金沢東高「暁」と輪島・虎之介



輪島市町野町金蔵で合宿中の金沢学院東高の和太鼓部「暁」の部員8人は11日、日本太鼓ジュニアコンクールをみなぎらせた。

「暁」は金大の地域振興プロジェクト「山里海アクティビティ」の仲介で、10日から3日間の日程で、真宗大谷派正願寺で合宿。「輪島・和太鼓虎之介」は13日にコンクール出場を控えており、最終調整も兼ね「暁」と合同練習に臨んだ。

「輪島・和太鼓虎之介」のメンバーが巧みにばちを振るったのに続き、「暁」の部員と2人1組で輪島大祭を題材に通しげいこを

2人1組でげいこを重ねる「暁」の部員と「輪島・和太鼓虎之介」のメンバー
|| 輪島市町野町金蔵の真宗大谷派正願寺

繰り返し返した。

「暁」の増井直部長(16)は2年間は「パフオーマンス」が勉強になる。体全体で表現する力強さを感じた」と話した。「暁」は合宿最終日の12日午前10時半から、正願寺で発表会を開く。

8/13 北国



ばちさばき 力強く

金沢学院東高の和太鼓部「暁」の部員8人は12日、輪島市町野町金蔵の真宗大谷派正願寺で、発表会を開き、力強いばちさばきを住民に披露した。

「暁」は金大の地域振興プロジェクト「山里海アクティビティ」の仲介で、10日から3日間の日程で、同力強いばちさばきを披露する「暁」部員。輪島市町野町金蔵の真宗大谷派正願寺

金沢東高「暁」輪島・正願寺で発表会

所で合宿した。11日は「輪島・和太鼓虎之介」と交流、合同練習した。合宿最終日の発表会で、オリジナル曲「AKATSUKI」と、新曲「action」の2曲を披露した。

「暁」顧問の長谷川誠、北角巖両教諭は、合宿や「輪島・和太鼓虎之介」との交流を通じ、「顔つきが変わった。演奏に迫力が感じられるようになった」と口をそろえた。増井直部長は2年間は「パフォーマンスの向上、成長を感じる。とても刺激になった」と話した。